

埼玉県生活協同組合連合会 設立趣意書

私たちを取り巻く情勢は、公共料金をはじめとする諸物価の値上げや有害商品のはんらん、公害のまん延、加えて健康保健制度の後退など暮らしと生存にとって容易ならざるものがあります。

こうした中で生活と健康を守るための自主的な協同組織として生活協同組合が勤労者や広く一般市民の中で大きな注目と期待を集めています。

ここ一・二年県内各地に共同購入活動が急速に広がり、そうした中でいくつかの生協が新たに設立され、既存の生活協同組合もそれぞれ拡大強化されて、県内生協運動の高揚期を迎えております。国や県などにおいても、消費者運動や生活協同組合への理解なくして、政治を進めることができない時代となっております。

このときに当たり、私たちは広く県内の消費者運動に立脚しその期待にこたえ、働く者の福祉を増進し、県内生協運動の発展を図るために努力する決意を新たにします。同時に私たちは、日本の生協運動発展の一翼をにない、ひいては国際協同組合運動に寄与する崇高な任務を自覚しております。

ここに県内の生活協同組合が国際協同組合原則の精神と日本生活協同組合連合会の組織原則にもとづいて、県内における大同団結の次元をさらに高めるために、県連合会の設立を図ろうとするものであります。申すまでもなく、生活協同組合がめざすものは、組合員大衆の生活の改善向上であり、民主的で平和な社会の建設であります。各生活協同組合は、その地域や職場の組合員や住民が支え、発展の原動力となるわけではありますが、同時に私たちは「協同」や「連帯」によって補い合って、強化されることを忘れてはならないと思います。

県内の生活協同組合のみなさん!! 「よりよい生活と平和のために」結集しましょう。県内生協同組合の団結を基礎に農協や漁協、労金などの兄弟組織とも協力関係や提携を深め、理想に向かって前進していきましょう。

昭和47年(1972年)4月24日

埼玉県生活協同組合連合会設立発起人集会